

## 「中国・アジア」ダイジェスト

2014.02.17-02.28

\*記事は東京発行・最終版

## CHINA

2月17日(月)

**食品包装フィルム、中国生産**  
住友ベーク/安心安全取り込み  
住友ベークライトは、江蘇省南通市で食品包装フィルムの現地生産を6月に始める。鮮度保持のほか、開封しやすいといった機能性多層フィルム。食品の品質や安全への要求も高まっている。(10面)

2月18日(火)

**最低賃金の上昇、穏やかに**  
GDP減速とともに鈍化  
中国の最低賃金の上昇率が2割から1割へと緩やかな伸びになっている。GDP成長率が10年の10%台から7%台へと減速する中、歩調を合わせるように賃金上昇のペースも鈍化している。(3面)

**再生食用油でバイオ燃料**  
中国石油化工/当局から許可  
中国石油化工(シノペック)幹部は、再生食用油を使ったバイオ燃料生産について、傘下のチェンハイ・リファイニング・ケミカルが中国民用航空局から許可を取得したことを明らかにした。(6面)

**中国でセパレーター加工**  
三菱樹脂/スマホ向け  
三菱樹脂は、中国でリチウムイオンバッテリー(LIB)用セパレーターのスリット加工を現地化した。1週間かそれ以下の短期期ニーズに応える。電動工具やスマートフォン向け。(12面)



2月19日(水)

**日本の輸出先、中国2位転落**  
5年ぶり/米国首位  
2013年の日中貿易によると、輸出における中国のシェアが下がり、5年ぶりに米国に次いで2位になった。シェアは米国18.5%、中国18.1%と0.4%差。ジェトロ発表。(3面)

**鶏卵選別包装システム増産**  
ナベル/中国で需要拡大に備え  
ナベルは、本社工場の生産体制を強化する。中国での鶏卵選別包装システムの需要拡大に備え、生産能力と価格競争力を強化。隣接スペースに金属加工工場を増築。生産能力を1.3倍に。(9面)

**中国・アジア向けUPS**  
富士電機/電力供給の損失低減  
富士電機は、中国・アジア市場向けに大容量無停電電源装置(UPS)を発売

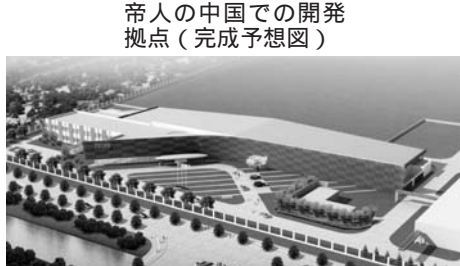
した。変換効率は96.5%。同社の海外向け製品より2.5%向上、UPSを介しても少ない損失で電力供給。(13面)

2月20日(木)

**ブジョー、中国資本受け入れ**  
総額4200億円規模  
仏ブジョー・シトロエン・グループは、18日の監査役会で、仏政府と中国・東風汽車集団が増資引き受けを通じ資本参加することを承認した。増資は総額30億計(約4200億円)規模。(時事=5面)

2月21日(金)

**工場排水の汚染度、自動で測定**  
東亜ディーケーケー、中国に投入  
東亜ディーケーケーは、中国で深刻になっている水質汚染対策として、工場排水の汚染度合いを測定する装置を投入した。工場排水中の六価クロムなどの重金属が基準値以下が確認できる。(7面)



**帝人、中国に開発拠点**  
スポーツウエア向けなど  
帝人は、中国での研究開発を強化する。現地子会社である南通帝人の敷地内に開発拠点「帝人(中国)商品開発センター」が4月に移転する。スポーツウエア向けの研究開発からスタート。(11面)

**河村電器、DC構築参入**  
現地で事業認可  
河村電器産業は、中国でDCの構築事業に参入する。このほど現地でDC構築事業の認可を取得。同社や協業会社のDC向け設備を取りまとめ、SIとして一括提案する。(9面)

2月24日(月)

**自動車 - 中国の世界進出着々**  
東風/ブジョーに出資  
中国の東風汽車集団が、仏ブジョー・シトロエン・グループに資本参加する。200年以上の創業家経営が終る。上海市に最大市場の中国メーカーの躍進を象徴。中国脅威論も広がる。(深層断面=28面)

**耐熱樹脂、中国に新工場**  
DIC/車部品で攻勢  
DICは、中国に耐熱樹脂ポリフェニレンサルファイドの製造拠点を新設する。HVの普及でエンジン周辺部品から電装品などにも採用が拡大。日本とマレーシアなどに次ぐ拠点。(10面)

## ASIA

2月17日(月)

**経産省、印と標準化で連携強化**  
技術協力/人材育成  
経済産業省は、インド当局と標準化・認証分野の協力関係を具体化する。夏に初会合で調整する。インド側のニーズをくみ取りながら、技術協力や人材育成、標準規格の開発などで連携。(1面)

**マレーシアでFLNG建設受注**  
日揮/日本企業初  
日揮が、マレーシアの国営石油会社ペトロナスから浮体式液化天然ガス設備(FLNG)の建設を受注した。日本企業初のFLNG受注。世界の資源開発は洋上が増えたとみられる。(7面)



FLNGの完成予想図(日揮)

**スカパー、インドネシアに開局**  
日本の番組24時間/現地語  
スカパーJ S A Tは、インドネシアで、日本の番組を24時間放送する専門チャンネル「WAKUWAKU JAPAN」を開局する。現地の有料放送最大手と連携。ドラマやアニメを現地語で。(8面)

**東芝、インドに500億円投資**  
社会インフラなど/売上高7倍  
東芝が、社会インフラを中心としたインド事業の戦略を公表。今後、5年間に500億円投資し、2017年度にグループ売上高で現況の約7倍の3000億円を目指す。社会インフラへの投資を加速。(8面)

**大阪ガス、海外研修を拡充**  
東南ア・欧米/総合職に国際交渉力  
大阪ガスは、事業のグローバル化に向け海外要員の拡充を始めた。東南アジアや欧米でエネルギー事業子会社などに総合職5人を毎年、半年1年間派遣し国際ビジネスの経験を積ませる。(13面)

2月18日(火)

**AMC、タイ金型工場が稼働**  
超硬材/日系車部品向け  
エイ・エム・シィは、タイのチョンブリ県に金型工場を完成、稼働した。タングステンやコバルトなどの超硬材料を用いた冷間鍛造用金型を生産。日系の自動車部品メーカー向け。(8面)

**インド試薬工場が稼働**  
堀場製作所/新興国で即納体制  
堀場製作所は、インドに血液検査用試薬の生産工場を完成し、稼働した。年産能力2000ℓ。フランスから空輸していた試薬を代替するとともに、今後の市場成長にも備えるのが狙い。(12面)

**ハラル製品事業で商談会**  
JTBコーポ/イスラム圏参入支援  
JTBコーポレートセールスは、マレ

ーシアのハラル産業開発公社と、イスラム教の戒律に従い処理・製造するハラル製品事業で両国企業を結びつける商談会を開催。イスラム圏参入を支援。(13面)

2月19日(水)

**GM向け部品、4カ国で生産**  
エフテック/中・米など  
エフテックは、中国と米国、メキシコ、カナダの4カ国で、米GM向けに新たに受注した足回り部品の生産を2017年までに立ち上げる。世界各地で生産するグローバル車種の受注に対応。(6面)

**ユースン精機、ベトナムに現法**  
射出成形用ロボ/技術指導・修理も  
ユースン精機は、ベトナム・ハノイ市に現地法人を設立した。射出成形機用の取り出しロボットを販売する。アジアでは10番目の現法。販売に加え、技術指導や据え付け、修理を担当。(7面)

**インドネシアで現地充填**  
金型・部品用洗浄剤/複合資材  
複合資材は、インドネシアで金型・部品用洗浄剤の現地調達、現地充填を始めた。納期を短縮し、コスト競争力を高めて、日本からの輸入品と差別化。車関連や弱電メーカーが多く進出。(9面)

**DOHOからタイ事業を買収**  
JX金属子会社/精密圧延品販売  
JX日鉱日石金属は、100%子会社のJX金属商事が金属流通商社DOHOのタイ事業を買収した。精密圧延品の販売を承継、コイルセンターの全株式を取得。投資額は約2億5000万円。(15面)

2月20日(木)

**シェール鉱床に投資**  
アルゼンチン国営/ペトロナスと覚書  
アルゼンチン国営エネルギー会社YPFは、大規模シェール石油ガス鉱床「バカムエルタ」への投資について、マレーシア国営石油会社ペトロナスと了解覚書を交わした。(3面)

**大気社、ミャンマーに現法**  
ホテル・オフィスビルの空調・電気工事  
大気社は、ミャンマーに現地法人を設立、3月1日に営業を始める。経済成長に伴ってホテルやオフィスビルの建設が見込まれるため、それらの空調、電気、衛生設備工事を手がける。(7面)

**ホシザキ電機、ジャカルタ拠点**  
製氷機・業務用冷蔵庫を直販  
ホシザキ電機は、インドネシア・ジャカルタ市に製氷機や業務用冷蔵庫などの販売子会社を設立した。代理店経由だったが、経済発展などで飲食産業の成長が見込めると判断、直販体制に。(11面)

**江戸川合成、タイ工場4月稼働**  
導電性塗料/日系向け  
江戸川合成は、タイのサラブリ県に建設中のタイ生産子会社を4月に稼働する。東南アジアの日系に機械装置向け塗料、電磁波予防のための導電性塗料、裝飾用意匠塗料などを供給する。(13面)

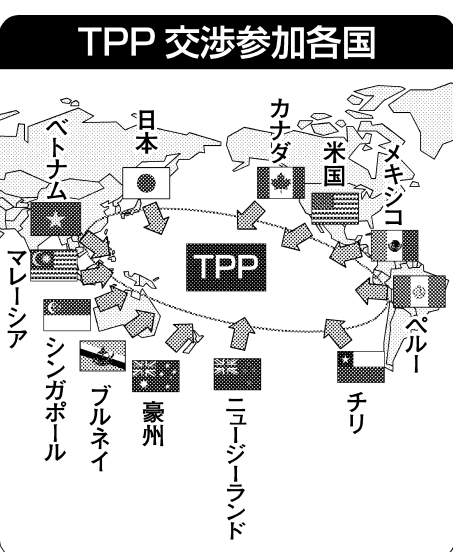
**ジッパーテープ、東南ア拡販**  
出光ユニテック  
出光ユニテックは、東南アジアでジッパーテープを拡販する。食料品などの包装容器で需要が見込める上、海外の参入も遅れており、現地に製造販売体制を築き、シェア確保を図る。(14面)

**フィリピン石炭火力受注**  
三菱商事/240億円  
三菱商事は、東芝ブランドシステムと、フィリピンのミンダナオ島での石炭火力発電所を受注。バリンガサグ地区の発電所に、出力5万5000kWのプラント2基。受注額は約240億円。(15面)

2月21日(金)

**日本の通商政策、ヤマ場**  
TPP/シンガポールで22日から  
TPP担当閣僚会合が、シンガポールで22日始まる。先進国と新興国の隔りも大きい。巨大自由貿易圏構想は大きなヤマ場。日本の通商政策史に残る重要な局面となる。(深層断面=24面)

**TPP交渉参加各国**  
ベトナム、日本、カナダ、米国、メキシコ、マレーシア、シンガポール、ブルネイ、豪州、ニュージーランド、チリ  
TPP交渉参加各国の地図と参加国の国旗が示されている。



**インドネシアのダンプ工場稼働**  
極東開発/年1200台  
極東開発工業は、インドネシアの製造合弁会社でダンプトラックとミキサートラックの工場が稼働した。ダンプ1200台、ミキサー480台の販売、2400億(約20億円)の売り上げを目指す。(5面)

**スカパー、インドネシア増員**  
衛星・放送・通信で攻勢  
スカパーJ S A Tは、インドネシアの事業体制を拡充する。衛星分野の技術者や現地の放送・通信の制度に詳しい人材を採用し、ジャカルタ駐在事務所に8人に増やす。(8面)

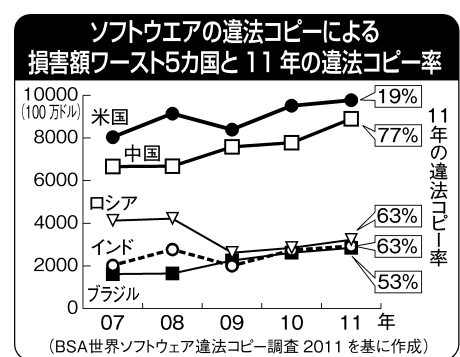
**旭硝子、タイでカバーガラス**  
タッチパネル用  
旭硝子は、ノートブックパソコンなど、タッチパネル用カバーガラス向けに使う薄板ソーダライムガラス専用生産設備を、AGCフラットガラス・タイランドのライオン工場に新設する。(11面)

**ガスインフラで事業化調査**  
丸紅/インドネシア  
丸紅は、インドネシアの石油・天然ガス鉱業公社と共同で、LNG受け入れ基地などのガスインフラ事業に関する事業化可能性調査を始めた。調達から輸送・貯蔵、発電まで構築。(12面)

**除染作業システム構築で覚書**  
ファーストソリュ/韓国企業と交流  
ファーストソリューションは、韓国のエンパイロコリアと技術交流の覚書を結んだ。水処理と放射線監視の技術を活用。放射性物質の除染作業で使えるシステムの構築などを想定する。(22面)

2月24日(月)

**インド、法令順守を強化**  
IT製品利用/自動車など  
インドは、自動車関連産業の国際競争



力をもめるため、ソフトウェアなどのIT製品利用のコンプライアンス強化に動き始めた。インドに進出する日系企業も動向を注視する必要がある。(5面)

**「台湾新幹線」に信号システム**  
東芝/28億円で受注  
東芝は、台湾高速鉄道の新規開業の3駅向けに放送や信号制御のシステムなどを受注した。受注額は28億円。変電や保守管理のシステム、案内表示装置など。単独受注は今回が初めて。(6面)

**車載式水濾過、ミャンマー投入**  
メタウォーター/自治体・企業向け  
メタウォーターは、ミャンマーで自社開発の車載式セラミック膜濾過装置の販売を始めた。可動式のため自然災害時や分散型集落での浄水装置としても使用できる。自治体や民間企業向け。(10面)

2月25日(火)

**DIC、タイに開発移管**  
工業用樹脂/東南ア開拓  
DICは、塗料やテープなどの原料となる工業用樹脂について、東南アジア市場のボリュームゾーン開拓に向けて技術サービスなどの機能を日本からタイに移管する。(1面)

**アサヒ、インドネシア拡大**  
清涼飲料/500億円目指す  
アサヒグループHDは、インドネシアの清涼飲料事業で2017年度に売上高500億円を目指す。インドフードグループと合弁会社を設立。ミネラルウォーターや緑茶飲料、コーヒー飲料など。(3面)

**工作機械技術、国ごとに窓口**  
国際標準化でアジア連携  
日本工作機械工業会は、工作機械技術の国際標準化活動におけるアジアの連携を推進するため、国・地域ごとに窓口機関を設置することを提案する。アジア発の国際規格制定につなげる。(7面)

**太陽誘電、インド進出を延期**  
中国の強化を優先  
太陽誘電は、インド進出を延期する。当初、インドのメーカーにスマートフォン向けを中心に電子部品を拡販、同社直轄の営業拠点を設置する予定だった。中国の強化を優先させる。(11面)

**蝶理、車シート生地調達2倍**  
インドネシアで生産委託  
蝶理は、自動車用シート生地の調達規模を2016年に2倍の月200万枚に高める。中国やタイ、米国などに加え、インドネシアでの調達を開始。取扱量を大幅に増やし、事業を強化する。(15面)

**強まる資源ナショナリズム**  
インドネシア未加工鉱石禁輸  
インドネシア政府の未加工鉱石輸出禁止に懸念が広がる。長期化すれば供給確保や価格高騰につながる可能性。強ま

**2月25日(火)**  
**原子力・火力用バルブ技術供与**  
中国・東南ア/東亜バルブ  
東亜バルブエンジニアリングは、中国と東南アジアで原子力・火力発電用のバルブ需要を掘り起こす。当局から原発用バルブの設計・製造納入事業者として認定。技術供与と先を増やす。(1面)

**間仕切り・ドア、中国で増産**  
コマニー/2倍  
コマニーは、江蘇省南京市で建設中の工場設備を当初計画より増強する。新工場は既存工場を移転し、間仕切りやドアの生産能力を金額ベースで1.5倍の40億円強に引き上げる。(17面)

**2月26日(水)**  
**「4K」相当TV、中国投入**  
シャープ/3カ国目  
シャープは、フルHDで高精細な液晶テレビ「アコスクアトロプロ」を中国で発売した。「4K」パネル相当の高精細さが特徴。日本と米国に投入済みで、中国で3カ国目。(8面)

**中国で皮膚の再生医療**  
富士フィルム/上海に子会社  
富士フィルムは、中国で皮膚の再生医療事業を2015年度にも始める。上海市に子会社を設立した。皮膚表皮を人工培養して提供。医療機関が損傷した患者の組織に移植して機能回復させる。(10面)

**タイヤ空気圧監視システム製造**  
太平洋工業/上海で年500万個  
太平洋工業は、上海市などがある華東地区に直接式タイヤ空気圧監視システム

る資源ナショナリズムの動きが事業リスクとして浮上。(深層断面=36面)

**2月27日(木)**  
**タイヤ空気圧監視システム製造**  
太平洋工業/上海で年500万個  
太平洋工業は、上海市などがある華東地区に直接式タイヤ空気圧監視システム

る資源ナショナリズムの動きが事業リスクとして浮上。(深層断面=36面)

**2月28日(金)**  
**日揮、製造プロセス技術供与**  
硫化水素・水硫化ナトリウム  
日揮は、中国で硫化水素と水硫化ナトリウムの製造プロセス技術のライセンス事業を始める。自社開発したプロセス技術のライセンス契約を浙江省の浙江工程設計と結んだ。(7面)

**新興国向けTV、委託生産拡充**  
パナソニック/30%以上低価格機  
パナソニックは、再建中のテレビ事業の新興国向けモデルで、中国や台湾などのEMSに委託するODMを年内にも拡充。東南アジア向けなどで30%以上の低機能機種にODMを広げる。(13面)

**クレハ、フッ素樹脂を中国生産**  
現地企業に出資  
クレハは、中国のフッ素系樹脂の製造販売会社、内蒙古三愛富万豪フッ素化工に資本参加した。常熟市でリチウムイオンバッテリー材料などに使うフッ化ビニレン樹脂を現地生産する。(15面)

**2月26日(水)**  
**トヨタ、雇用拡大**  
インドネシア工場/200人増  
トヨタ自動車は、インドネシア・カラワン市に2016年に建設する新エンジン工場の新規雇用予定人数を、公表比200人増の600人にする。併せて同工場敷地内に従業員教育施設を新設する。(5面)

**2月27日(木)**  
**日立システムズ、東南ア開拓**  
グループ/日系向け  
日立システムズは、東南アジアを中心に海外事業を強化する。日立製作所などグループ会社と連携しながらグローバル展開する日系企業に、情報システムの開発・支援やサービスを提供。(11面)

**台湾・マレーシアに拠点を設置**  
アマタHD/再資源化  
アマタHDは、国内外で廃棄物の再資源化拠点の整備に乗り出す。国内は宮城県で2、新潟県で1拠点開設する。海外は台湾とマレーシアに拠点を設置して市場開拓する。(17面)

**DIC、タイに技術拠点**  
東南ア仕様で改良  
DICは、タイ・バンコク近郊に軟包装材向けのパッケージ用印刷インクの製品改良などを行う施設を設立した。東南アジア仕様や価格帯に対応するため改良する。現地技術者の育成も。(17面)

**半導体製造用ガス、韓国で生産**  
昭和電工/年産能力600ℓ  
昭和電工は、半導体製造用高純度ガスである高純度亜酸化窒素の供給体制を韓国で拡充する。韓国の産業ガスメーカーである斗岩産業に生産を委託。共同で年産能力600ℓの精製設備。(17面)

**2月28日(金)**  
**東南アに自立型LED照明**  
製品規格を開発/経産省  
経済産業省は、東南アジアで、太陽光発電システムと蓄電池を備えた自立型のLED照明の導入を2014年度から支援する。第1弾は現地当局と連携し、道路灯などの製品規格を開発する。(1面)

**台湾に環境教育の拠点**  
名古屋産大/現地大学と設置  
名古屋産業大学と台湾の育連科技大学は、日台環境教育センターを台湾に設置する。ITを活用した環境教育を普及させる拠点。産学連携などで環境教育を推進する。(1面)

**TELOP**  
K V H、DCを拡充  
候補に東京・台湾(17日9面)

**アジアでコーヒーを製販**  
三菱商/マレーシアに新会社(19日16面)

**住宅金融でタイ政府系と連携**  
住宅金融支援機構(19日16面)

**印の社債ファンドに30億円出資**  
日生/新興国に投融資(19日19面)

**ベトナム主席を国賓招待**  
3月16日(19日3面)

今回は -  
「中国・アジア ダイジェスト」面の  
今回は17日(月)に掲載します。

の製造子会社を5月をめどに設立する。生産能力は年間500万個。アジア市場への供給拠点と位置づける。(5面)

**チリの製紙原料用チップを拡販**  
中国に6万ℓ/三井物産  
三井物産は、チリの製紙原料用木材チップを拡販する。3月中に同社が出資する現地の木材チップ販売会社が中国の紙・パルプメーカーのエイプリル向けに6万ℓの木材チップを初出荷。(19面)

**2月28日(金)**  
**日揮、製造プロセス技術供与**  
硫化水素・水硫化ナトリウム  
日揮は、中国で硫化水素と水硫化ナトリウムの製造プロセス技術のライセンス事業を始める。自社開発したプロセス技術のライセンス契約を浙江省の浙江工程設計と結んだ。(7面)

**新興国向けTV、委託生産拡充**  
パナソニック/30%以上低価格機  
パナソニックは、再建中のテレビ事業の新興国向けモデルで、中国や台湾などのEMSに委託するODMを年内にも拡充。東南アジア向けなどで30%以上の低機能機種にODMを広げる。(13面)

**クレハ、フッ素樹脂を中国生産**  
現地企業に出資  
クレハは、中国のフッ素系樹脂の製造販売会社、内蒙古三愛富万豪フッ素化工に資本参加した。常熟市でリチウムイオンバッテリー材料などに使うフッ化ビニレン樹脂を現地生産する。(15面)

**2月26日(水)**  
**トヨタ、雇用拡大**  
インドネシア工場/200人増  
トヨタ自動車は、インドネシア・カラワン市に2016年に建設する新エンジン工場の新規雇用予定人数を、公表比200人増の600人にする。併せて同工場敷地内に従業員教育施設を新設する。(5面)

**2月27日(木)**  
**日立システムズ、東南ア開拓**  
グループ/日系向け  
日立システムズは、東南アジアを中心に海外事業を強化する。日立製作所などグループ会社と連携しながらグローバル展開する日系企業に、情報システムの開発・支援やサービスを提供。(11面)

**台湾・マレーシアに拠点を設置**  
アマタHD/再資源化  
アマタHDは、国内外で廃棄物の再資源化拠点の整備に乗り出す。国内は宮城県で2、新潟県で1拠点開設する。海外は台湾とマレーシアに拠点を設置して市場開拓する。(17面)

**DIC、タイに技術拠点**  
東南ア仕様で改良  
DICは、タイ・バンコク近郊に軟包装材向けのパッケージ用印刷インクの製品改良などを行う施設を設立した。東南アジア仕様や価格帯に対応するため改良する。現地技術者の育成も。(17面)

**半導体製造用ガス、韓国で生産**  
昭和電工/年産能力600ℓ  
昭和電工は、半導体製造用高純度ガスである高純度亜酸化窒素の供給体制を韓国で拡充する。韓国の産業ガスメーカーである斗岩産業に生産を委託。共同で年産能力600ℓの精製設備。(17面)

**2月28日(金)**  
**東南アに自立型LED照明**  
製品規格を開発/経産省  
経済産業省は、東南アジアで、太陽光発電システムと蓄電池を備えた自立型のLED照明の導入を2014年度から支援する。第1弾は現地当局と連携し、道路灯などの製品規格を開発する。(1面)

**台湾に環境教育の拠点**  
名古屋産大/現地大学と設置  
名古屋産業大学と台湾の育連科技大学は、日台環境教育センターを台湾に設置する。ITを活用した環境教育を普及させる拠点。産学連携などで環境教育を推進する。(1面)

**TELOP**  
K V H、DCを拡充  
候補に東京・台湾(17日9面)

**アジアでコーヒーを製販**  
三菱商/マレーシアに新会社(19日16面)

**住宅金融でタイ政府系と連携**  
住宅金融支援機構(19日16面)

**印の社債ファンドに30億円出資**  
日生/新興国に投融資(19日19面)

**ベトナム主席を国賓招待**  
3月16日(19日3面)

**ミネラルウォーター・緑茶**  
「海外売上高を大幅に増やすにはインドネシアとマレーシアの成長だけでは力不足」と、アサヒグループHD社長の泉谷直木さん。東南アジアの清涼飲料事業に注目する。商品もミネラルウォーター、緑茶やコーヒーといった高付加価値品の割合が高まると予想。(27日=19面)

**ミネラルウォーター・緑茶**  
「海外売上高を大幅に増やすにはインドネシアとマレーシアの成長だけでは力不足」と、アサヒグループHD社長の泉谷直木さん。東南アジアの清涼飲料事業に注目する。商品もミネラルウォーター、緑茶やコーヒーといった高付加価値品の割合が高まると予想。(27日=19面)

**ミネラルウォーター・緑茶**  
「海外売上高を大幅に増やすにはインドネシアとマレーシアの成長だけでは力不足」と、アサヒグループHD社長の泉谷直木さん。東南アジアの清涼飲料事業に注目する。商品もミネラルウォーター、緑茶やコーヒーといった高付加価値品の割合が高まると予想。(27日=19面)

**ミネラルウォーター・緑茶**  
「海外売上高を大幅に増やすにはインドネシアとマレーシアの成長だけでは力不足」と、アサヒグループHD社長の泉谷直木さん。東南アジアの清涼飲料事業に注目する。商品もミネラルウォーター、緑茶やコーヒーといった高付加価値品の割合が高まると予想。(27日=19面)

**ミネラルウォーター・緑茶**  
「海外売上高を大幅に増やすにはインドネシアとマレーシアの成長だけでは力不足」と、アサヒグループHD社長の泉谷直木さん。東南アジアの清涼飲料事業に注目する。商品もミネラルウォーター、緑茶やコーヒーといった高付加価値品の割合が高まると予想。(27日=19面)

**ミネラルウォーター・緑茶**  
「海外売上高を大幅に増やすにはインドネシアとマレーシアの成長だけでは力不足」と、アサヒグループHD社長の泉谷直木さん。東南アジアの清涼飲料事業に注目する。商品もミネラルウォーター、緑茶やコーヒーといった高付加価値品の割合が高まると予想。(27日=19面)

**ミネラルウォーター・緑茶**  
「海外売上高を大幅に増やすにはインドネシアとマレーシアの成長だけでは力不足」と、アサヒグループHD社長の泉谷直木さん。東南アジアの清涼飲料事業に注目する。商品もミネラルウォーター、緑茶やコーヒーといった高付加価値品の割合が高まると予想。(27日=19面)

**ミネラルウォーター・緑茶**  
「海外売上高を大幅に増やすにはインドネシアとマレーシアの成長だけでは力不足」と、アサヒグループHD社長の泉谷直木さん。東南アジアの清涼飲料事業に注目する。商品もミネラルウォーター、緑茶やコーヒーといった高付加価値品の割合が高まると予想。(27日=19面)

**ミネラルウォーター・緑茶**  
「海外売上高を大幅に増やすにはインドネシアとマレーシアの成長だけでは力不足」と、アサヒグループHD社長の泉谷直木さん。東南アジアの清涼飲料事業に注目する。商品もミネラルウォーター、緑茶やコーヒーといった高付加価値品の割合が高まると予想